

【22_004/技術系メルマガ】『デモトレード』に意味はあるのか？

〇〇さん

こんにちは、クロガキ(クロ)です。

昨日からチャートも動き出して、Twitterのタイムラインでも

徐々に日々の相場分析や、トレードのアウトプットが増えてきていますね。

すでに臨戦態勢に入った人も、まだ様子を見ている人もそれぞれかと思いますが

人がやってる / やってない は関係なく

あくまで自分が主体的に考えて『どうするのか決める』ことが大事ですから

くれぐれも周りの言葉や考えに振り回されることなく、自分の 軸 に沿って行動するようにしてもらえればと思います。

□

■ ひとつ、質問を貰いました

つい数日前のことですが、質問フォームから1件質問を貰いました。

ちょうどいいテーマだなと思ったので、今日のメルマガで僕なりの考えを

言語化していこうと思います。

～～以下、質問内容～～

フォワードテストについてですが
優位性があると見える所で

デモと実践どちらで行なうか、身につくと思い少ロットで実際に実行してみています

デモでは実際の心理が欠けてしまうと考えられます

検証は机上ですべきでしょうか

～～ここまで～～

要約すると

「デモトレードでフォワードテストするのもアリなのか？

少額でもリアルでやらないと、意味がないのではないか？」

ということですね。

結論から言うと、『デモであっても やる意味 はあります。』

一応、まだ僕のメルマガを読み始めて間もない方のために フォワードテスト の意味を説明しておきますね。

．．．

フォワードテストとは

過去チャートやFT4（検証用のシミュレータ）ではなく

実際に動いているチャートを使って、実際にトレードをしながら

自分の手法の優位性（実際勝てるかどうか）を検証する方法のこと。

フォワードテストでトータルの利回りがプラスになれば

その手法に「優位性があると確認できた」ということになる。

．．．

さて、今回の話は、そのフォワードテストを

実際に自分の懐が痛むことのないデモトレードでやることに意味があるのか？

ということですが、、、ちょっと意地悪な言い方をすると

～～デモトレードで勝てないなら、リアルトレードでは絶対勝てない～～

というのが、僕の考えです。

そもそもフォワードテストを何のためにするのかというと

過去チャートの検証を通じて考えた手法を、右端から先の値動きがわからないチャートを使い

・どれくらいの頻度でトレードができるのか？（チャンスをどれくらい待つことになるのか）

・勝率はどれくらいなのか？

・1週間、1カ月、、、と回し続けることで、トータルの利回りがプラスになるか？

・生活を圧迫せず、無理のないトレードができるルールか？

こういったことを確認するためです。

要するに、『本番運用』に入るための準備であり、あくまで『テスト』なのです。

であれば、実際に「ルールとして通用するかまだわからない手法」に

いくら少額であっても 実際のお金（運用資金） を入れるというのは

少々手順を飛ばしすぎているのではないかと感じます。

まずは、精神的プレッシャーもかからない（失敗しても痛くない）環境で

『自分がルール通りの運用をしっかりできるか』を確認する。

そこで問題ないとわかってから、徐々に少資金から適切なロット管理をしつつ、段階的に実戦へ移っていく。

それは時間がかかるし、日々の記録を見直す手間もかかるので

「正直言ってめんどくさい」と、感じるかもしれません。

ですが、いずれはそのトレードで『稼ごう』と思っているのであれば

その手間は惜しむべきではありません。

「ちょっとの努力で10万円を100万円に」という触れ込みが巷で跋扈しすぎているからかもしれませんが

自分が普通に仕事をして、100万円稼ぐのにどれだけの労力が必要かを考えたら

トレードだけが例外にそんな手間なく簡単に・・・なんて考えないですよ？

この話に関連して、最近「ほんと、そうだよな」と思えるツイートがあったので

(勝手に 笑) ご紹介します。

<https://twitter.com/nzs11717/status/1477519503626227713?s=20>

一度、自分が相場に対して無理な期待をしていないか？

現実問題として、自分がこれから検証・テスト・実戦のトレード というものに対して

どんな姿勢で臨むべきなのかを考えるのも、良い機会ではないでしょうか。

では、また次回のメールで。

クロガキ (クロ)